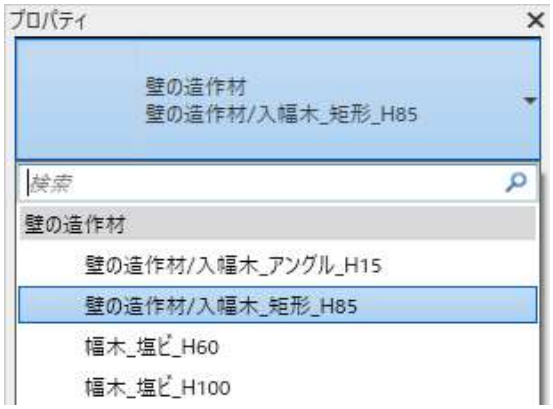
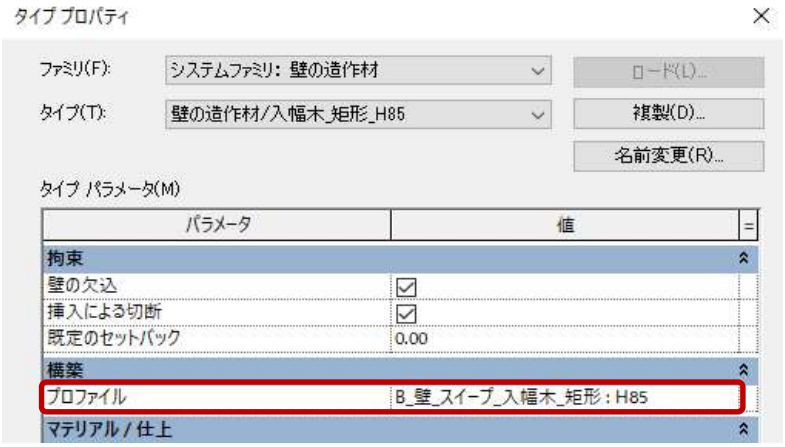
■概要

本資料では入幅木の配置方法について解説致します。
BooT.oneテンプレートでは入幅木用のスイープとリビールのプロファイルを用意しています。
入幅木は壁より奥まった状態で配置されるため、最初にスイープのプロファイルで入幅木を配置し、
その後、同じ箇所をリビールのプロファイルで切り欠くことによって入幅木を表現しています。
また、入幅木の形状はアングルと矩形の二種類用意がありますので、
配置した各スイープに合わせた高さのリビールを選択して配置してください。

■入幅木配置手順

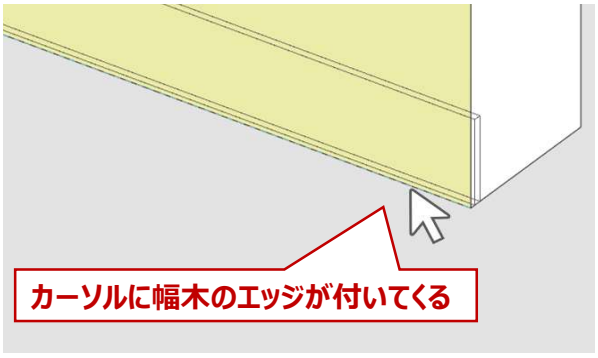
1.) 3Dビューで入幅木を配置する壁を表示する
2.) [建築]タブ → [構築]パネル → [壁▼] → [壁 スイープ]ツールをクリックする
3.) タイプセレクタから[壁の造作材/入幅木_矩形_H85]又は[壁の造作材/入幅木_アングル_H15]を選択する
※壁の造作材に入幅木のプロファイルが設定されています。



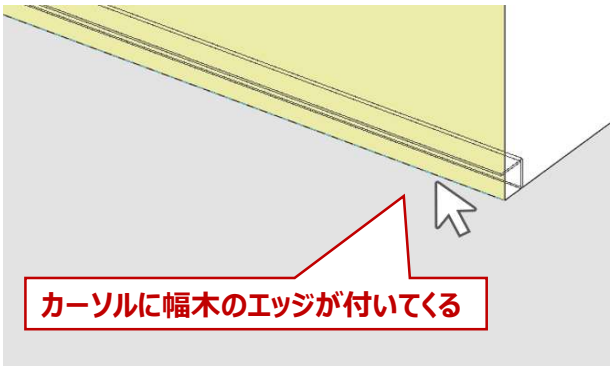


4.) 入幅木を配置したい位置である壁の下端のエッジを一回クリックする

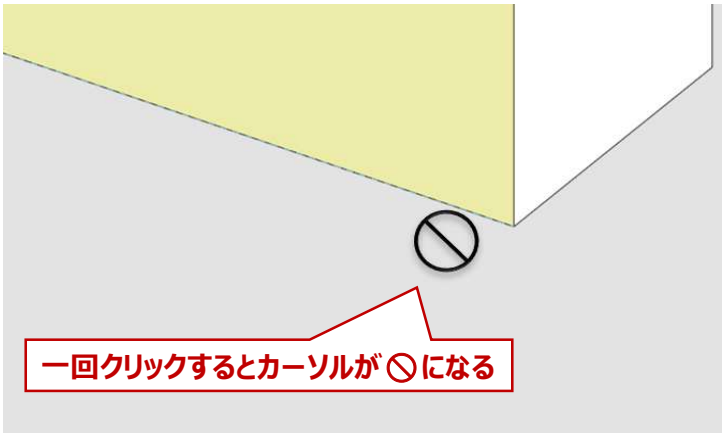
▼[壁の造作材/入幅木_矩形_H85]



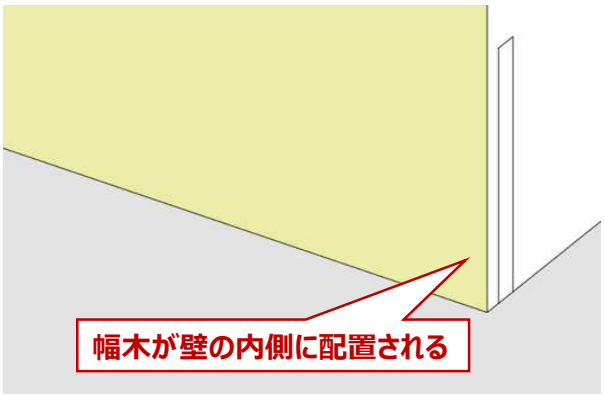
▼[壁の造作材/入幅木_アングル_H15]

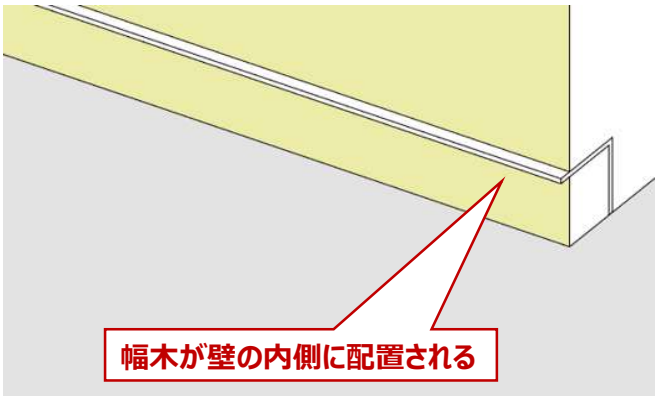


5.) 一回クリックするとカーソルが「⊘」になるので、適当な所でもう一度クリックする

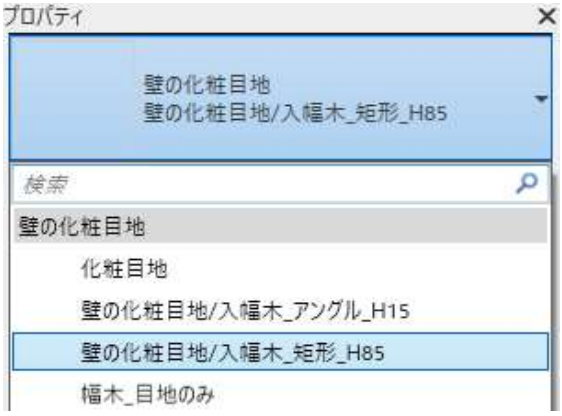


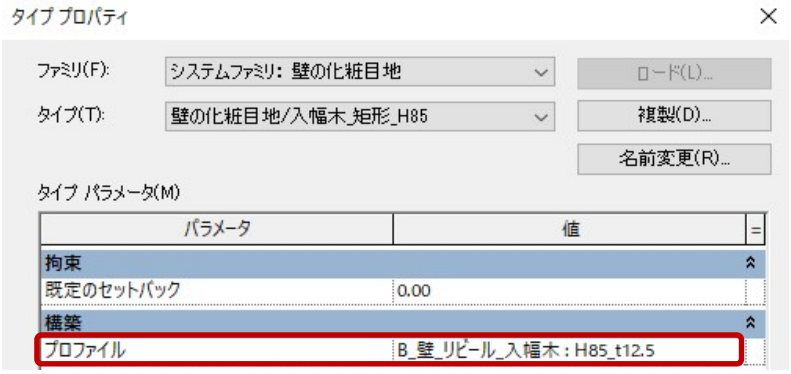
6.) スイープが配置される





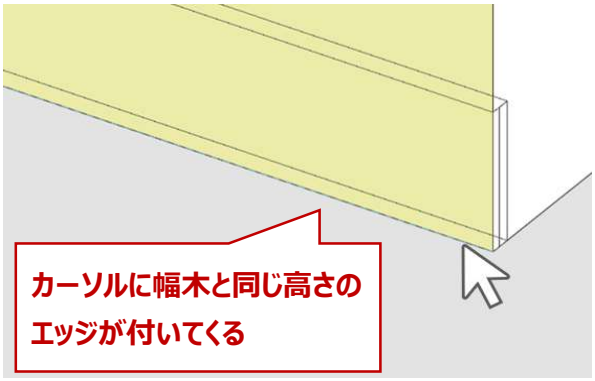
7.) [建築]タブ → [構築]パネル → [壁▼] → [壁 リビール]ツールをクリックする
8.) 手順3.)で[壁の造作材/入幅木_矩形_H85]を選んだ場合は、タイプセレクタから
[壁の化粧目地/入幅木_矩形_H85]を選択する
手順3.)で[壁の造作材/入幅木_アングル_H15]を選んだ場合は、タイプセレクタから
[壁の化粧目地/入幅木_アングル_H15]を選択する
※壁の化粧目地に入幅木のプロファイルが設定されています。



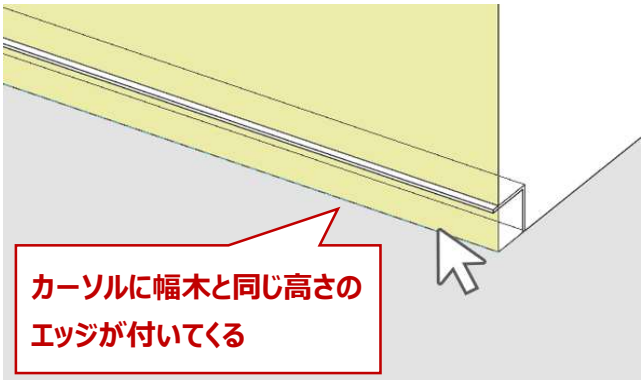


9.) 入幅木のスイープを配置した位置である壁の下端のエッジを一回クリックする

▼[壁の化粧目地/入幅木_矩形_H85]

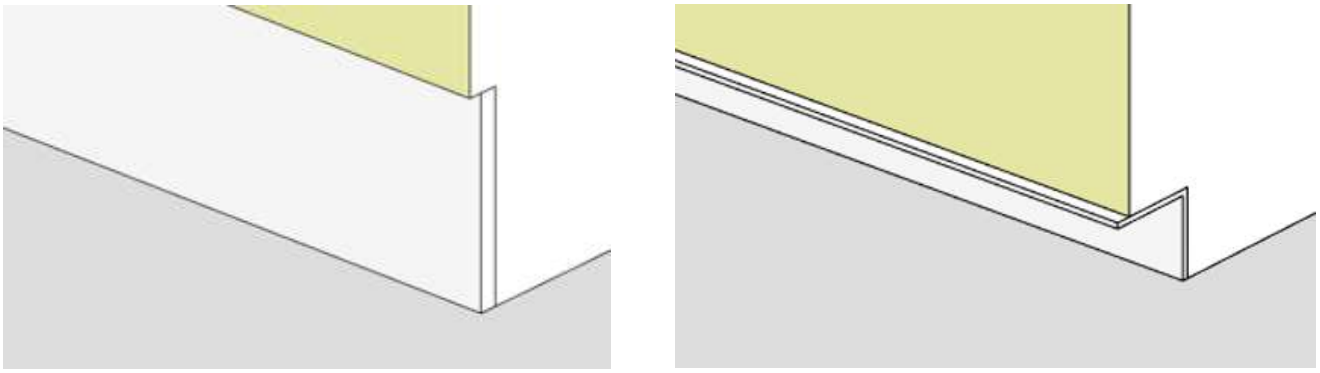


▼[壁の化粧目地/入幅木_アングル_H15]



10.) 一回クリックするとカーソルが「⊘」になるので、適当な所でもう一度クリックする

11.) リビールで壁が切り欠かれ、入幅木が配置された形状になる



壁のタイプ編集で入幅木を配置する方法

壁のタイプ編集から、壁の造作材としてプロファイルを直接設定する方法でも入幅木を配置することが可能です。
壁のタイプに設定されるため、設定したタイプを選び新しく壁を入力した際も入幅木が配置された状態の壁が作成されます。

